

# 双ヶ丘中だより



京都市立双ヶ丘中学校 5/13 第5号 文責 林

学校教育目標 「自らの未来を切り拓く、心豊かな生徒を育成する」

## トークイン双ヶ丘

5月12日（木）に今年度最初の「トークイン双ヶ丘」を実施しました。「トークイン双ヶ丘」は、年間5回全校集会などの生徒会担当の時間に、各クラスの代表がスピーチを行います。第1回目のテーマは、「中学生になっての意気込み」「2年生になって」「3年生になって」でした。この取組は、自分の意見や考えをまとめ、全校生徒の前で発表することで表現力やコミュニケーション力を高めることをねらいにしています。また、聴く側も他学年の生徒の意見を聴いて自分の考えを振り返る機会になります。発表する生徒も聴く生徒も真剣な表情が印象的で、好感がもてました。

代表生徒の発表の一部を紹介します。

1年4組 藤野 桜さん

「……不安が増えていきました。でもそんな時、クラスの友達がやさしく私に『みんな同じだよ』とやさしく声をかけてくれました。私は、声をかけてもらって、初めて不安になっているのは自分だけではないと気づきました。こんな勇気をあたえてくれる人もいるのだと思いました。私は、不安になっている時に心に明かりをともしてくれるような人になりたいです。」

1年4組 細井 晴周くん

「……入学してから数日たって、ようやく中学生になったという実感がわいてきて『勉強や部活、仲のよい友達とはなれることはみんな経験するんだ』と、それまでの不安は吹っ切れて、どうせなら中学校生活を大いに楽しもうと考えるようになりました。これからたくさんの苦悩が待ち受けていると思います。でも勉強、部活、特技は最後までやりとげます。」

2年1組 岸本千結乃さん

「……部活動では、後輩が入ってきたので時には『きびしく』時には『やさしい』先輩になりたいです。私も1年生時に、先輩によくないことはきびしく教えてもらいました。だから私も1年生が間違ったことをしていたら、きちんと注意したいです。……1年生の時には、やらなかった委員会も立候補し入りました。やっぱり、クラスのために何か役に立ちたいし、クラスを盛り上げていきたいと思ったからです。」

3年5組 笹井 勇亮くん

「3年生は、学校の最高学年として、下級生の見本となるようにしないとけません。また、自分の道を自分で切り開いていかなければなりません。だから、今年は自分のことをしっかりやりながら、下級生に教えられる先輩になれるようがんばります。……受験は、一度きりということです。どれだけがんばってきても当日失敗すれば終わりです。だからこそがんばって勉強して自信をもって当日を迎えたいです。」

3年5組 與倉 千花さん

「……それにしても、家族や友人にはよく助けてもらい、本当に感謝している。悲しいときも嬉しいときも、いつも誰かが私のそばにいてくれた。みんなの支えて、今の私がある事に向き合って生きていきたい。……この1年、自らで決めたことを頭にたたき込み私らしく悔いのない、成長できる1年にするため、しっかりと受験という大きな壁と自分に向き合って過ごしたいと思う。」



## 春季総合体育大会試合結果

- 野球部 1回戦 双ヶ丘中 1-0 松尾中  
2回戦 双ヶ丘中 1-0 西賀茂中  
3回戦 双ヶ丘中 4-1 深草中  
準々決勝 双ヶ丘中 0-1 蜂ヶ岡中 ※ベスト8入賞
- サッカー部 2回戦 双ヶ丘中 1-1 (PK 4-3) 京都産業大学付属中  
3回戦 双ヶ丘中 4-2 久世中  
4回戦 双ヶ丘中 1-4 旭丘中 ※ベスト16
- 女子バレーボール部 1回戦 双ヶ丘中 2-0 桂中 2回戦 双ヶ丘中 2-0 洛西中  
3回戦 双ヶ丘中 2-0 北野中 準々決勝 双ヶ丘中 2-0 檜原中  
準決勝 双ヶ丘中 2-0 修学院中  
決勝 双ヶ丘中 2-0 勸修中 ※祝 優勝
- 男子バスケットボール部 2回戦 双ヶ丘中 74-39 北野中  
3回戦 双ヶ丘中 49-52 修学院中 ※ベスト32
- 男子バドミントン部  
(団体の部) ブロック予選敗退  
(個人の部) シングルス1名 ダブルス2組 全市大会出場
- 女子バドミントン部  
(団体の部) 決勝トーナメント進出  
(個人の部) シングルス1名 全市大会出場 (3回戦進出)
- 卓球部  
(男子団体の部) 1回戦 双ヶ丘中 0-3 神川中  
(女子団体の部) 1回戦 双ヶ丘中 3-0 安祥寺中 2回戦 双ヶ丘中 0-3 醍醐中  
(男子個人の部) 1名 全市大会出場
- 女子ソフトテニス部  
(団体の部) 1回戦 双ヶ丘中 3-0 岡崎中 2回戦 双ヶ丘中 1-2 神川中  
(個人の部) 2組が、夏季選手権大会シード権を獲得
- 陸上部 女子砲丸投げ 第4位 高橋 佳苗さん 第5位 三浦 澄香さん
- ワンダーフォーゲル部  
(クライミング競技男子団体の部) 第3位
- 総合運動部  
剣道 男子個人フリーの部 第3位 石村 太志くん  
女子個人フリーの部 第2位 若林 明星さん  
テニス 女子シングルス 第3位 樋口 南未さん

